



金沢出身で台湾の水利事業に尽力した八田與一技師を描いたアニメ映画「パッテンライ!!」の上映会。大勢の住民が集い開かれた「パッテンライ!!」の上映会。金沢市花園小

南の島の水ものがたり「パッテンライ!!」(同製作委員会、北國新聞社、虫プロダクション製作)の上映会は25日、金沢市花園小と同市田上公民館で開かれた。観賞した地元住民は、八田技師の母校である花園小では2回上映された。さまざまな困難を乗り越え

「八田技師の功績 後世に」

れ、高島勲さん(67)「岸川町」は「映画を見て想像していた以上の偉業を成し遂げたことが分かり大変、誇りに思った」と感動した様子。関京子さん(75)「二日市町」は「八田技師の功績を後世へ伝える義務がある」と話した。

八田技師夫妻を慕い台湾と友好の会の中川外司世話人代表も駆けつけた田上公民館では、幅広い世代の100人が技師の情熱に心奪われ、映画が終わると拍手がわき起こった。

農業の経験があるという中根秀子さん(50)「若松3丁目」は「水不足の苦労はよく分かるので、ダムが完成して農民が喜ぶ姿を見て涙が出た」と感想を話した。

「パッテンライ!!」のDVDは、地域行事などでの上映向けに貸し出ししている。問い合わせはケイ・シー・エス「076(262)2611」まで。

金沢・花園小と田上公民館「パッテンライ!!」上映会